

第33号

駒本コミュニティ

令和5年7月3日

発行責任者/学校運営協議会会長・教育支援コーディネーター 水木優香 住所/文京区向丘 2-37-5 電話/3827-5451

◆ ご挨拶 ◆

学校運営協議会会長 水木優香

学校の廊下を歩いていると、低学年の児童に「あ！こども食堂のおばさんだ！！」と言われることが増えました。（余談ですが、七海先生と間違われることもよくあります（笑））

6月の定泉寺こども食堂は、ボランティアも含めると参加人数が300名を超えました。一度に300名が一緒に過ごしているわけではなく、18時～20時の間に多少の出入りはあるのですが、それにしてもビックリするような人数です。参加人数だけみると、コロナ禍前に完全に戻りました。

ところが子どもたちの様子は、コロナ前に戻っていないのです。食事中に大騒ぎする子はいません。食後はフリースペースで輪になって、カードゲームやボードゲーム等を楽しんでいます。計算問題早解きバトルで盛り上がっている子たちもいたりして、喧嘩はほとんど起こりません。コロナ前は私の喉が枯れるほど、ハイテンションになった子どもたちが怪我をしないよう声掛けをしていました。教育が子どもたちに与える影響の大きさを、こんなところでも実感しています。

高校生・大学生や駒本小の卒業生、そして近隣の大人がボランティアに集まってくださるので、私は比較的のんびりと「定泉寺こども食堂の時間」を楽しんでいます。保護者の方々から育児相談を受けたり、一人暮らしのご高齢者から生活相談を受けたりすることもありますし、もちろん子どもが内緒話をしてくれることもあります。

安心して子どもを育てられる街に、安心できる学校が作られるのだと思います。



クイズ!! どちらが七海先生でしょう?

◆ 令和5年度 第2回学校運営協議会 ◆

令和5年6月27日（木）16時～17時15分まで理科室において、第2回学校運営協議会が開催されました。



1 1学期の教育活動並びに児童の様子について

5年生八ヶ岳移動教室、6年生魚沼移動教室、文京あじさいまつり鼓笛隊演奏、土曜授業公開(道徳地区公開講座)等々、写真を見ながら教育活動の効果と児童の成長を確認いたしました。